



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



 71A

渋谷の街が鹿児島色でにぎわう

5月19日、東京渋谷の道玄坂、文化村通りで、「第16回渋谷・鹿児島おはら祭り」が盛大に開催されました。これは鹿児島と渋谷区が歴史的に深い縁があることから渋谷区の協力のもと文化交流の一環として開催しているもの。

県関係者60組の踊り連、総勢約2,000人の踊り手が「おはら節」や「ハンヤ節」などの曲に合わせ、踊りのパレードを繰り広げました。

市からは、関東かのや会と関東串良会の県人会の皆さんが参加。色鮮やかな衣装と威勢の良い踊りで、多くの観客を楽しませていました。

 71A

鹿屋発オリジナル商品を発表

5月17日、市産業支援センターで「新商品開発発表会」が開催されました。

市では、新産業の創出、地域産業の活性化を目的とした新商品開発のために補助金を交付しています。

発表会では、杵屋モン・ドールと鹿屋農業高校が共同開発した、甘夏と紅はるかを使用した新食感プリンと、県オーストリッチ事業共同組合が開発した鹿屋産オーストリッチ皮と大島紬を組み合わせた、付加価値の高いバッグや財布などの皮革製品の披露がありました。今回開発された新商品は、鹿屋発の商品として、県内外へ販売を展開していく予定です。



 鹿屋

きれいな海岸に 今年もウミガメが産卵

5月21日早朝、高須海岸で今年最初のウミガメの産卵が確認されました。午前6時頃に発見したウミガメ保護監視員からの連絡を受け、掘り出したところ、159個の卵を確認。産卵場所は、満潮の時刻になると海に沈む可能性があるため、浜田小学校で保護しています。ふ化は7月中旬頃とみられ、ふ化後は放流会が行われる予定です。

 鹿屋

ヒラメ稚魚を放流

5月21日、古江町の鹿屋港沖合で、ヒラメ稚魚の放流が行われました。

これは、海洋資源の保護などを目的に毎年行われており、今年で10年目。今回、放流した体長約70mmのヒラメ稚魚約3,300匹は、2～3年かけて成魚となります。放流には、花岡小学校の4年生24人の子どもたちが協力。ヒラメは元気よく海へ泳いでいきました。

 71A

感謝の気持ちを込め 花のプレゼント

5月16日、信愛幼稚園の園児が市役所を訪問し、歌と花束をプレゼントしました。

これは園児の社会体験の一環として、いつも働いている皆さんへ感謝の気持ちを込めて「花の日」に行われているもの。

「いつもみんなのためにお仕事ありがとう」という園児たちの感謝の言葉に、花束を受け取った職員も自然と笑みがこぼれていました。